身近なところに、すごい技術を持った会社がある！～山陽精工を訪ねて～

みなさんは、山梨県にどんな会社があるか知っていますか？

私は今回、山梨県内にある山陽精工株式会社を訪問し、会社で作っている製品や、働いている方のお話を聞いてきました。

900℃まで耐えられる〇〇〇を作る山陽精工さん

最初に会社について調べてみて、私が一番驚いたのは、作っているものの種類がとても多いことです。山陽精工では、医療機器や半導体に関係する装置、高い温度にも耐えられるカメラなど、いろいろな製品を作っています。

中でも、900℃の高温にも耐えられるカメラにはとても圧倒されました。「カメラが 900℃に耐えられる」ということに、とても驚愕し、普段私たちが使っているカメラでは考えられないような温度を耐えられる機械が山梨県にあることに、とても関心を持ちました。しかも山陽精工では、製品の設計から実際に作るところまでを、自分たちの会社で行っています。そのため、社員の方同士で情報を伝えやすく、お客さんからの要望にもすぐに対応しやすいそうです。また、製品の品質を安定させることにもつながっています。

半導体を作るときに使われる装置

今回のインタビューでは、「高温観察装置」という製品について教えていただきました。

「どのような場面で使われますか？」と質問すると、「高温観察装置という名前で、半導体を作る時の状態や、その過程を調べる装置です」と教えてくださいました。

半導体は、スマートフォンやパソコンなど、私たちの身近な電子機器にも使われています。私は今まで、半導体を作るための装置について考えたことがありませんでした。しかし、今回話を聞いて、普段使っているものの裏側にも、いろいろな会社の技術が使われているということを知りました。

いろいろな分野で活躍する技術

山陽精工では、ほかにもさまざまな製品や技術を持っています。

例えば、脈拍と脈波を同時に診断できる機械も作っています。脈波とは、心臓が血液を送り出すことで、血管に伝わる圧力の波のことです。

また、加工するのが難しい金属を切る技術などもあります。医療や半導体、金属加工など、いろいろな分野で技術を生かしていることが、山陽精工のすごいところだと思いました。

実際に会社を訪問して感じたこと

今回、山陽精工を訪問するまでは、山梨県内にこんなに高い技術を持った会社があることを知りませんでした。ですが、会社の名前を聞いたことがあっても、「何を作っている会社なのか」「どんな仕事をしているのか」「ほかの会社とはどのように違うのか」ということまでは、知らない人も多いと思います。

私も実際に製品を見たり、社員の方に話を聞いたりすることや、初めて知ることがたくさんありました。特に印象に残ったのは、社員の皆さんが、自分たちの仕事に誇りを持っていたことです。質問に答えてくださった社員の方は、**「自分たちの作った機械が診断のスピードアップにつながったり、そうやって社会の役に立って嬉しいです」**と言っていました。自分たちが作ったものが、社会の役に立っているということを大切にしながら仕事をしているこのような姿が、とてもかっこいいと感じました。

身近なところにも、すごい会社があるかもしれない

今回の取材をして、私は「身近なところにも、まだ知らないすごい会社がたくさんあるんだ」ということに気づきました。

私たちは普段、学校へ行くときなどに、たくさんの会社や工場の前を通っています。ですが、毎日同じ道を通っていても「こんなところに会社ってあったんだ」としか興味がなく、「ここでは何を作っているんだろう？」と考えることは、あまりありません。もしかしたら、いつも通っているこういう道の近くに、世界に誇れる技術を持ったすごい会社があるかもしれません。

今回の取材を通して、私は地域の会社についてもっと知ってみたいと思うようになりました。みなさんも、まずは自分の住んでいる地域にどんな会社があるのか調べてみてください。「こんなものを作っていたんだ！」ということや、「こんなにもすごいハイテクな技術を持っているんだ！」というふうに新しい発見があるかもしれません。

身近な会社を知ることは、自分たちが暮らしている地域を知ることにもつながります。そして、そこには私たちの未来を支えている人たちや、未来につながるすごい技術があるのだと思います。